



和議第50号  
平成25年9月18日

和氣町長 大森直徳 様  
和氣町教育委員会教育長 朝倉健作 様

和氣町議会議長 安藤勝 介



一般質問について

9月25日開催の平成25年第5回和氣町議会定例会本会議において、次の質問をされる予定であるからあらかじめ通知します。

記

順位及び質問者	質問事項	質問要旨明細	答弁者
1. 12番 当瀬万享	1. 町長の実績と進退について	・まだ積み残した事業があると思われませんが、来年度以降の舵取りはどうするのか	町長
2. 11番 秋山政美	1. 安全・安心のための防犯カメラの設置は	・県警本部並びに所轄署からの働きかけは ・要請があった場合の町、教育委員会の対応は ・本庁舎内設置の目的は（何か設置のための案件などがあったのか）	町長 教育長 教育次長 企画財政課長
	2. 休業中の補習などの効果は	・補習の目的、内容、実施方法は（週一日程度の放課後補習も含む）（放課後学習サポート事業、ホリデーわくわく学習支援事業） ・学校別の参加人員は、昨年との比較は ・昨年度との相違点はどうか ・次年度へ向けての対策方法は	教育長 教育次長 学校教育課長
3. 9番 安東哲矢	1. 年金加入の推進へ若者に周知を	・国民年金や国民健康保険等の社会保障制度加入を推進するため、小学校から学んでいく必要があると思うが ・国民年金又国民健康保険の未加入者は町でどの位いるのか	町長 教育長 民生福祉部長
4. 7番 広瀬正男	1. 特別警報について	・特別警報の運用が開始されたが、町民に対しての告知、また援助は	町長 総務部長
5. 14番 柴田淑子	1. 和氣町学校・園適正規模について	・在来の園・学校を廃校にして、子供を移動させることは適正でない ・クラスの規模の適正とは ・どのようにして、学力を上げ、子供たちが充実したクラスの学校を作るのか	町長 教育長 教育次長
6. 3番 山本泰正	1. 今後のごみ処理行政について	・組合跡地利用の進捗状況について ・将来財政負担について ・生ごみ処理の進捗状況について	町長 生活環境課長
7. 6番 西中純一	1. 学校・園適正規模検討の実施と和氣町の今後のまちづくり	・住民への説明や意見聴取をさらに充実するべきではないか ・適正配置が地域の不均等なゆがみを増強するのではないか	町長 教育長 教育次長

順位及び質問者	質問事項	質問要旨明細	答弁者
	2. 吉田区民への今後の対応について	・かつて迷惑施設工事に対して、強権的な対応した事に対して、まず謝罪してから今後の方針について説明するべきではないか	町 長
	3. 学童保育の現状と今後の充実方向	・H21年直営廃止後の状況はどうなったか	教育次長
8. 15番 坪井迪郎	1. 町民サービスの発揮について	・職員一人当たりの受け持ち町民人数の推移(合併後) ・佐伯庁舎はオーバーワークとなっていないか	地域審議監 総務部長
	2. 特養の申請とその認可について	・一連の流れについて、詳細な経過説明を	介護保険課長
	3. 農地災害(単町)の復旧について	・過疎化に伴い見直しの必要(条例・規則等)はないか	副町長 地域審議監
9. 4番 安部政敏	1. 行政一般 (適正に対処してほしい)	・和気町振興計画—現実実施計画の総括と次の3箇年の実施計画は ・「学園都市構想」について真意は ・情報公開条例の運用について ・職員の人事管理について ・行政委託費について	町 長 総務部長 企画財政課長
	2. 食物アレルギーについて	・健診時において、アレルギーの相談は ・保～中学生の対象児童数は、また何のアレルギーが多いか ・情報の共有方法、献立や配膳方法、また発症時の対応は(注射薬など誰が)	教育次長 産業建設部長 健康福祉課長
10. 13番 草加敏彦	1. 中長期の財政見直し	・予定した歳入確保、歳出削減への戦略は	企画財政課長
11. 2番 万代哲央	1. 今後の重点施策について	・当面の課題に優先順位はあるのか ・高齢者社会に対応した施策を考えているのか	町 長 産業建設部長 企画財政課長 健康福祉課長
12. 5番 尾崎忠信	1. 災害訓練の反省	・屋外放送の不備についての説明	総務部長
	2. 河川公園の運営	・度重なる修理、今後どうするのか ・施設の利用目的にあわせた集約化は	副町長 社会教育課長
	3. 学園都市構想	・検討委員会のメンバー ・高校再編問題を想定しているのか ・中学校教育の充実で出来ることは	町 長 教 育 長